十勝毎日新聞
2008年（平成20年）4月30日 水曜日
発行所：十勝毎日新聞社
〒080-8688
帯広市東1条南8丁目
電話（代表）0155-22-2121

池田町立病院

60床に縮小し新築

療養廃止 一般のみ 公設民営を提示

【池田】町立病院（80床）の今後の在り方を検討していた池田町は30日、療養型病床をなくし、一般病床60床に規模を縮小して新規建て替えを行い、公設民営方式で運営する方向性を示した。民間による調査結果、提言を受け、町の考えとして提示した。公募での指定管理者制度導入による民営化を検討しており、今後、議会、町民から意見を聞き、基本計画を策定し早期に新病院建設を進めたいとしている。

調査を委託していた社団法人「地域医療振興協会」から3月末に報告を受け、この日の臨時町議会と「町立病院のあり方調査特別委員会」（郷司明委員長、12人）で報告内容を説明した。

報告書では、耐震診断で危険と判断された現建物（1970年建設）について「新築建て替えが望ましい」と提言。町の平均在院日数や人口から、病床数を現在の80床（一般32床、療養48床）から一般60床に減らす。療養型病床削減の受け皿として、地域密着型介護老人福祉施設の設置などを検討する。高島診療所は継続が望ましいとした。

経営形態については「町内唯一の入院機能を安定継続することは町の政策で、公設が望ましい」とした上で、経営改善の視点から、指定管理者制度を含めた民間的経営手法の導入が望ましいと結論づけた。収支は赤字ながら、現状よりも改善するとみている。

勝井勝丸町長は「調査報告書を基本とし、町民に説明して早期に病院改築を推進したい」と、この方向性に沿って進める意向を示し、同特別委での検討と報告を受けたいと話した。今後、同特別委が調査を行うほか、5月下旬に町民説明会も開く。各方面の意見を聞いた上で基本計画を策定し「2011年4月には新病院に移行したい」としている。同町立病院は道の「自治体病院等広域化・連携構想」では、診療所化（19床以下）などの規模縮小が求められていた。（小林祐二）

福島、日本タイ11秒36

織田記念陸上女子百 南商高出

福島千里選手

陸上の北京五輪代表選考会を兼ねた日本グランプリ（GP）シリーズ第3戦、第42回織田幹雄記念国際陸上競技大会は29日、広島市の広島広域公園陸上競技場で男女16種目の決勝などを行い、女子百メートルで幕別町出身の福島千里（北海道ハイテクAC―帯南商高）出が11秒36の日本タイ記録をマークして優勝した。2001年7月14日に二瓶秀子（福島大）が記録したタイムに並んだ。（13面に関連記事）

ガソリン価格〝腹探り合い〟

「いつから、いくら」スタンド攻防戦

暫定税率 復活目前

ガソリン税の暫定税率の復活を1日後に控えた30日、十勝管内のガソリンスタンド同士では値上げのタイミングや価格をうかがう〝腹の探り合い〟が激しさを増している。大半のスタンドが5月1日に値上げするとみられるが、値上げ幅や時期は「他店の動向を見極めてから」とする店が多く、「いつから、いくら値上げするのか」の情報合戦が水面下で繰り広げられている。（5、23面に関連記事）

「今そちらのガソリンはいくらですか」―。あるセルフ式スタンドに価格を問う電話が入る。ここ2、3日は10本以上かかってきた。店長は「電話だけでは本当にお客なのか、スタンドの責任者なのか判断は難しい」と苦笑いだ。

5月からは暫定税率分の約25円に、石油元売りからの卸価格上昇分を加えて約30円値上がりする見通し。管内でもレギュラーガソリン1リットル当たり160円に突入する店もでてきそうだ。価格の競争が激しい地域では、休憩時間などを利用してライバル店の込み具合や、価格を逐一調べる〝偵察〟を派遣する店も少なくない。

大型連休突入と同時に帯広市内の一部地域では価格競争がヒートアップ。レギュラーガソリンを一時1リットル当たり115円台に下げた店もあり、数円で勝負が分かれる国道38号沿いの激戦区では、一層競合店の看板に敏感だ。

在庫を2、3倍に確保して需要に対応している所も。ほとんどの店は「安いガソリンをたくさん抱えて5月を迎えれば、価格勝負で有利になれる」と他店の動向を注視する。価格をめぐる攻防は続く。（藤原剛）

海を渡った十勝人

日本―ブラジル移民100周年　第1部 3

農業後継者目指した「コチア青年」

馬場　光男さん（69）＝音更町出身

「骨埋める覚悟で」…運命に翻弄された人生

生産から販売、後継者育成と農業とのかかわりを続ける馬場さん＝サンパウロ市内の事務所で

サンパウロ市内の事務所で、馬場光男さん（69）＝音更町出身＝は、古い名簿を開いた。1964年2月発行の「コチア産業組合扱移住者名簿」。日系人がつくった農協の移住計画で、ブラジルに来た若者たちの名前と出身地、近況が記されている。

「長い間の念願だったブドウ栽培の研究のため、（サンパウロ州の）イタチーバ住吉儀作方に夫婦で住み込んでいる。将来はこの道で身を立てると頑張っています」。馬場さんの報告もあった。

戦後荒廃した日本の農村部では、農家の二男、三男の働き先確保が課題だった。一方、ブラジルの日系社会は後継者不足に頭を悩ませていた。解決策に考えられたのが「コチア青年移住」と呼ばれる計画だった。コチアとはサンパウロ州内の地名。計画はブラジル政府と協定を結び、18歳から25歳までの独身男性を移住させる内容。55年から26年間で2508人がブラジルに渡った。

馬場さんは38年、音更町南中士幌の農家に生まれた。実家に跡取りがいたものの、農業への思いを捨てきれず、大夕的に募集していたコチア青年に応募した。「やるならブラジルで。一儲けしよう」。志を胸に57年の船に乗った。

両国の交流と支援

日系人の果物農家で4年間働き、一時、農業から離れた後、ブドウ農家の使用人になった。24歳でコチア青年の仲間とトマト栽培を始めた。しかし保証人になった日系人にだまされて農場を整理する羽目に。別の土地でブラジル人と野菜作りを始めて軌道に乗ったが、農場主の急死で挫折。「農業で大金持ち」の夢は15年であきらめざるを得なかった。

サンパウロに移り、同組合の果実販売を長年担当した。同組合の破綻（はたん）前に経営悪化で解雇され、農水省の外郭団体の全国拓殖農業共同組合連合会に就職した。2世、3世の農業後継者を日本でホームステイさせるなど、両国間の交流に力を尽くしている。農業とのかかわりは、生産現場から販売、後方支援に変わっていた。

何か「日本のために」

故郷に錦を飾ろうと考えた戦前移民と異なり、コチア青年は骨を埋める覚悟で海を渡った。成功する人、失敗を繰り返す人とその人生はさまざまだった。

コチア青年移住の名簿

「自分が成功したのか、損したのかは分からない」と波瀾の半生を振り返る馬場さん。「ただ、国を捨てたと言われる僕らの（コチア青年）だけど、違う国にも同じ民族がいることが、日本の何かの役に立つはずだ」と信じている。馬場さんにとってそれが農業だった。（安田義教）

「やるなら一儲け」

懸け橋へ熱い思い

ブラジルと日本の農業交流を支援してきた馬場さん。農業大国としても成長を果たすブラジルの中で「自分たち移民がいる強みを生かしてほしい」と古里の十勝からの来訪も歓迎した。両国の懸け橋になろうとする熱意を感じた。

取材を終えて

編集余録

特急まりも閉幕

JR北海道の札幌―釧路間特急「まりも」は、今夏の運行を最後に廃止になる。道内発着の夜行列車は、これですべて姿を消す。「まりも」は1949年に運行を始めたが、帯広では初めての急行列車であった。帯広―札幌間は、夜に乗って朝に着く列車で利用客は多かった▼忘れられない事件は、51年、新得―新内間で発生した上り急行「まりも」の脱線であろう。機関車は前部を脱線して小川に突っ込み転覆した。現場はレールの継ぎ目が何者かに切断され、直径15センチの石が詰められていた▼明らかに列車の脱線転覆を謀る計画的犯行とみられた。当時、国内では東京・山手線で、下山国鉄総裁の轢殺（れきさつ）、三鷹駅、松山駅での電車暴走事件など、国鉄を犯行現場とする血なまぐさい事件が続発していた▼しかし、「まりも」事件の捜査を直接担当したのは、署員20人に満たない新得警察署。国家警察の応援を受け、大捜査を展開したが、10年後に時効が成立、迷宮入りとなった。その後、十勝では森永、明治の毒入りチョコレート事件発生前、芽室町で青酸カリ入りジュース事件が起きるなど、大都市圏と同様な凶悪事件が発生したことは、歴史に残る▼JRは帯広―札幌間に10本以上の特急が走るようになり、道路網の整備とともに都市間バスの利用も増えている。トラックによる物流輸送も発達。特急「まりも」が幕を下ろすのは時代の流れであろう。（嶺野侑）

茶の河野園

毎月1日・15日はお茶の感謝の日（粗品進呈!!）
■西3条本店☎22-5252
■藤丸店☎27-2800
■いっきゅう店☎36-4020
■フクハラ音更店☎43-5656

あすの帯広
6～12時
12～18時
最高気温 25℃
最低気温 8℃

きょうの紙面

タスポ自販機…あすから　22
たばこ　ICカード「taspo（タスポ）」による成人識別機能付きたばこ自動販売機が、管内でもあすから稼働。

「NOVA」が8月閉鎖　23
学校　NOVA帯広校が8月末に閉鎖へ。昨年11月の再開から間もない「再閉鎖」に受講生は怒りと戸惑い。

修学旅行先で故郷PR　16
鹿追　鹿追中3年生が修学旅行先の岩手県内で、郷土の自慢を印刷したカードを配布。町の観光PRに一役買った。

完全失業率が3.8%に　5
労働　総務省が30日発表した労働力調査によると、3月の完全失業率は3.8%で前月比0.1ポイント低下。

テレビ・娯楽　6―8、24
経済　9
スポーツ　10―13
熱戦グラフ　14
ぐるっと18町村　16、17
情報ネット　18
らいふ（トレンド）　20

十勝のレジ袋辞退率
23.4%（前週比↑3.7ポイント）
（23、26日の管内平均、十勝支庁調べ）

■配達/購読に関するお問い合わせは
0120-25-3999
■十勝毎日新聞社ホームページ
http://tokachi.co.jp/
携帯サイト「かちモバ」
○編集局/22-2121 ○広告局/23-2323 ○事業局/22-7555 ○販売局/24-2222

お買物・駐車便利な長崎屋 帯広店内!!
かちまいアカデミー
新しい自分始める？
CADEMY SPRING 2008 春期 SPRING 4月～6月
途中入会可
※詳しくはかちまいアカデミーホームページをご覧下さい。
検索 かちまいアカデミー
ご予約・お問合せは ☎0155-25-4000
帯広市西4条南12丁目 長崎屋帯広店4階

八十八夜 新茶……旬の香りさわやかに
母の日に摘みたての旬を。
春一番 新茶の香り
新茶まつり
5月1日（木）より
深みどり新茶
新鮮でさわやかな味と香り
特むし新茶 100g
近日発売
【予約】特むし茶 5月10日
【予約】やぶきた茶 5月7日
入荷予定
限定新茶 150g缶入 2,100円
深みどり新茶
100g 1,050円
100g 1,260円
100g 1,575円
100g 2,100円
NCカード・JCBカードをお気軽にご利用下さい。
※表示価格は税込です。
茶の河野園
本店 帯広市西3条南8丁目☎22-5252
藤丸店☎27-2800
フクハラ音更店☎43-5656
いっきゅう店☎36-4020